

横浜開港記念コンサート

古楽器の響きで味わう

モーツァルトの協奏曲とセレナード

アンサンブル山手バロック演奏会 “洋館で親しむバロック音楽”シリーズ



W.A.モーツァルト

セレナータ・ノットウルナ
二長調 KV239

管楽器のための協奏交響曲
変ホ長調 KV297bより
第2楽章、第3楽章

ホルン協奏曲
第1番
二長調 KV412/514

フォルテピアノ協奏曲
第19番
ハ長調 KV459

2024年10月12日(土) 14時開演(13時30分開場)

神奈川県民ホール・小ホール (横浜市中区山下町3-1)

入場料 3,000円 (予約制)

予約は、コンサート名、お名前、枚数を明記して、電子メールで山手バロック
(esyamasemi@yahoo.co.jp)までご連絡ください。

主催:アンサンブル山手バロック
協力:クラングレーデコンサート事務局 後援(予定):横浜市中区役所

2009年に横浜開港150周年の記念行事としてスタートした開港記念会館での「開港記念コンサート」。横浜市のご支援をいただき回を重ね、今回もこれまで好評をいただきましたモーツァルトをテーマに取り上げます。演奏家のみなさんも参加いただき、フォルテピアノやナチュラル・ホルン、管楽アンサンブル、弦楽アンサンブルを独奏とする協奏曲を、当時のスタイルの楽器で演奏し18世紀のコンサートを再現します。斬新な響きをお楽しみください。

アンサンブル山手バロッコ同



協奏交響曲 変ホ長調 KV297bより

出演 (*ソリスト) : ゲスト

- 慶野未来*、飯島さゆり* (ナチュラルホルン)
- 寺村朋子* (フォルテピアノ)
- 大山有里子*、今西香菜子 (クラシカル・オーボエ)
- 永谷陽子* (クラシカル・ファゴット)
- 小野万里*、平松晶子 (クラシカル・ヴァイオリン)
- 本間雄也* (ティンパニ)

アンサンブル山手バロッコ

- 曾禰寛純* (クラシカル・フルート)、山本圭祐 (クラシカル・オーボエ)、前原聡子 (クラシカル・ファゴット)、角田幹夫*、木村久美 (クラシカル・ヴァイオリン)、小川有沙*、近藤良子 (クラシカル・ヴィオラ)、黒滝泰道 (クラシカル・チェロ)
- 飯塚正己* (コントラバス)
- 和田章 (フォルテピアノ)



フォルテピアノ協奏曲
へ長調 KV459



ホルン協奏曲 第1番
二長調 KV412/514



セレナータ・ノットゥルナ 二長調 KV239

アンサンブル山手バロッコ

1998年、横浜山手の洋館「山手234番館」の記念のコンサートをきっかけに、山手在住のリコーダー愛好家・朝岡聡を中心に結成された古楽器を使った演奏団体。山手の西洋館での演奏活動を20年以上続ける。バロック音楽・古楽を分かりやすく伝える活動も行っている。

神奈川県民ホール・小ホール

横浜市中区山下町3-1

電車：みなとみらい線日本大通り駅3番出口より徒歩約8分
バス：横浜市営バス8系統・58系統・20系統・2系統
・109系統「芸術劇場・NHK前」下車2分
26系統「大棧橋」下車1分

